

講師のプロフィール

かや の し ろう
萱野志朗



1958年4月北海道沙流郡平取町二風谷で生まれた。「萱野茂二風谷アイヌ資料館」館長。1981年3月亜細亜大学法学部を卒業。大手広告会社へ勤務のち1988年1月より平取町二風谷アイヌ語教室事務局員、1992年より同教室事務局長。1990年9月、佛教大学・通信教育部の博物館学芸員課程を修了し、学芸員の資格を取得。

1992年4月より「萱野茂二風谷アイヌ資料館」副館長・学芸員を兼務しながら1994年11月から1998年1月まで参議院議員萱野茂の公設秘書(第二秘書)を務めた。2006年4月1日から現職。2000年4月から2006年3月まで、平取町二風谷アイヌ語教室・子どもの部の講師を務めた。

2001年4月から2004年3月31日まで国立民族学博物館(大阪府吹田市)の国内資料調査委員。1993年4月から財団法人アイヌ無形文化伝承保存会の評議員。2007年4月1日より財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構の評議員及び北海道大学アイヌ・先住民研究センター運営委員会の委員を務めている。

<著 書>

『北海道の諸職』諸職関係民俗文化財調査報告書
(1993年3月31日、北海道教育委員会)《アイヌ関係を執筆》

<編 著>

- ①『やさしいアイヌ語(1)』述=萱野茂(1989年3月31日、平取町二風谷アイヌ語教室)
- ②『やさしいアイヌ語(2)』述=萱野茂(1990年3月31日、平取町二風谷アイヌ語教室)
- ③『やさしいアイヌ語(3)』述=萱野茂(1993年1月31日、平取町二風谷アイヌ語教室)

<共 著>

『First Fish First People』(1998年9月 ワシントン大学出版局)

協力者の紹介

おおのひと 大野人	エフエム二風谷放送(FMピパウシ)スタッフ。テキスト作成にあたって助言。
かやのこ 萱野知子	平取町二風谷アイヌ語教室事務局員。
かわかみまさし 川上将史	エフエム二風谷放送(FMピパウシ)スタッフ。

【このテキストのアイヌ語と表記の仕方について】

現在のところアイヌ語には共通語というものはなく、それぞれの地域でそれぞれの方言が学ばれています。そのため、このテキストでは担当講師の方言(二風谷の方言)をベースにしています。

【二風谷アイヌ語教室の活動について】

平取町二風谷アイヌ語教室では、「子どもの部」と「アイヌ語演習(ゼミ)」は二風谷生活館で、「成人の部」は二風谷子ども図書館(私立)で開設しています。「子どもの部のコース」は月2回(第2・第4土曜の午前10時~)講義や野外実習・ゲームなどを取り入れて学習しています。対象者は小学1年生から中学3年生までです。「成人の部のコース」は、月2回(第2・第4日曜の午後7時~)講義を中心として会話や口承文芸を学習しています。対象者は大人(高校生以上)です。「アイヌ語演習(ゼミ)コース」は、年間9回(4月・8月・12月を除く毎月第3土曜日の午後7時~)参加者が輪番でアイヌ語文法について報告を行い、参加者同士で切磋琢磨しアイヌ語文法の理解を深めています。このコースの参加条件はアイヌ語文法に関する報告が出来る人とします。

問い合わせ先:二風谷子ども図書館 TEL 01457-2-3368

アイヌ語ラジオ講座のスケジュール表

月	日	LESSON	テー マ	ページ
7月	1日	14	疑問詞(1)一ヘマンタ何? その1	4
	8日	15	疑問詞(2)一ヘマンタ何? その2	6
	15日	16	疑問詞(3)一フンナ一誰? その1	8
	22日	17	疑問詞(4)一フンナ一誰? その2	10
	29日	18	疑問詞(5)一フナク ワーどこから	12
	5日	19	疑問詞(6)一フナクンーどこへ	14
	12日	20	疑問詞(7)一ヘマンタ クスー何故、どうして	16
	19日	21	疑問詞(8)一ヘンバラ—いつ	18
8月	26日	22	天候の表現(1)	20
	2日	23	天候の表現(2)	22
	9日	24	天候の表現(3)	24
	16日	25	天候の表現(4)	26
	23日	26	天候の表現(5)	28
	30日	27	季節の表現(1)秋になる	30

例 文

タアンペ ヘマンタ アン?

taan-pe hemanta an

*目の前の物を見ながら質問する場合

(これは何ですか。

→ タアンペ アナクネ サパンペ ネ
taan-pe anakne sapanpe ne (これは冠です。)

→ タアンペ アナクネ タマサイ ネ
taan-pe anakne tamasay ne (これは玉飾りです。)

→ タアンペ アナクネ タシロ ネ
taan-pe anakne tasiro ne (これは山刀です。)

→ タアンペ アナクネ マキリ ネ
taan-pe anakne makiri ne (これは小刀です)

→ タアンペ アナクネ メノコマキリ ネ
taan-pe anakne menoko makiri ne (これは女性用小刀です)

アイヌ語の解説

「タアンペ ヘマンタ アン？」は、物を目の前にして、その物の名前や用法を話し相手に尋ねる言い方です。

MEMO

アイヌ語	日本語訳	品詞
アナクネ	～は	副助詞
アン	～ですか	自動詞
サパンペ	冠	名詞
タアンペ	これ、この物	名詞
タシロ	山刀	名詞
タマサイ	首飾り、玉飾り	名詞
ネ	～です	デアル動詞
ヘマンタ	何	疑問代名詞
マキリ	小刀	名詞
メノコマキリ	女性用小刀	名詞

アイヌ文化の紹介

アイヌのなぞなぞ14

ニ カ タ アン ワ タシロ ホドイエカラ ペ
ヘマンタ アン。
(木の上にいて山刀を唾じたのな赤に)

答え：シコロ（キハダ）の実 = シケレペ

*アイヌにとられたがっている、手頃の実。香辛料

『萱野茂のアイヌ語辞典』(増補版、2002年10月10日、萱野茂著、三省堂)付録より転載。
筆者注:「ト」は「トウ」と読みます。

例文

トアンペ ヘマンタ アン?
 toan-pe hemanta an?
 *遠くの物を見ながら質問する場合

→ トアンペ アナクネ ポロ チセ ネ
 toan-pe anakne poro cise ne (あれは大きい家です。)

→ トアンペ アナクネ ポン チセ ネ
 toan-pe anakne pon cise ne (あれは小さい家です。)

→ トアンペ アナクネ プ ネ
 toan-pe anakne pu ne (あれは足高倉です。)

→ トアンペ アナクネ ヘペレセツ ネ
 toan-pe anakne heper-set ne (あれは子熊の檻です。)

→ トアンペ アナクネ イユタブ ネ
 toan-pe anakne iyutap ne (あれは水力精白具です。)

アイヌ語の解説

LESSON. 14の「タアンペ」が「これ・この物」という意味なのに対して、「トアンペ」は「それ・あれ」という意味になります。聞き手から指し示す物までの距離に違いがあります。

MEMO

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
アナクネ	～は	副助詞
アン	～ですか	自動詞
イユタブ	水力精白具	名詞
チセ	家	名詞
トアンペ	それ、あれ	名詞
ネ	～です	デアル動詞
プ	足高倉	名詞
ヘペレセツ	子熊の檻	名詞
ヘマンタ	何	名詞
ポロ	大きい、大きくなる	自動詞
ポン	小さい、少ない	自動詞

アイヌ文化の紹介



アイヌのなぞなぞ 15

アラ カシ コロ ペ ヘマンタ アン。
 (片屋根の小屋を持っているものなあに)

答え:耳 = キサラ。

『萱野茂のアイヌ語辞典』(増補版、2002年10月10日、萱野茂著、三省堂)付録より転載。

例文

タアン クル フンナ アン?
 taan kur hunna an? (この人は誰ですか。)

→ タアン クル アナクネ コタンコロクル ネ
 taan kur anakne kotankorkur ne (この人は村おさです。)

→ タアン クル アナクネ イソンクル ネ
 taan kur anakne isonkur ne (この人は狩の名人です。)

→ タアン クル アナクネ フレシサム ネ
 taan kur anakne huresisam ne (この人は白人です。)

→ タアン クル アナクネ オキクルミ ネ
 taan kur anakne Okikurmi ne (この人はオキクルミです。)

*オキクルミは、伝説に登場する主人公の名前です。

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
アナクネ	～は	副助詞
アン	～ですか	自動詞
イソンクル	狩の名人	名詞
オキクルミ	オキクルミ	名詞
クル	人	名詞
コタンコロクル	村おさ	名詞
タアン	この	連体詞
ネ	～です	デアル動詞
フレシサム	白人、外国人	名詞
フンナ	誰	疑問代名詞

MEMO

アイヌ語の解説

相手の顔を見て認識しているが、その人がどういう人なのかを知りたい時に「フンナ」を使って、相手が誰なのかを尋ねる言い方です。「タアンクル」は「この人」という意味です。

MEMO

アラパ アラパ チョタンネドリ プ ヘマンタ アン。
 (行ったところで、ながながと寝そべってから仕事を始めるものなあに)
アイヌのなぞなぞ 16
 答え:背負い縄. = タラ.
 *荷物をしばる前に地面にのばし、その上へ物をおいてしばるので。
 『萱野茂のアイヌ語辞典』(増補版、2002年10月10日、萱野茂著、三省堂)付録より転載。
 筆者注:「ド」は「トウ」と読みます。

例 文

トアン クル フンナ アン?
toan kur hunna an ? (あの人は誰ですか。)

→ トアン クル アナクネ ウェンクル ネ
toan kur anakne wenkur ne (あの人は貧乏人です。)

→ トアン クル アナクネ イペサククル ネ
toan kur anakne ipesakkur ne (あの人は狩の下手な人です。)

→ トアン クル アナクネ オヤモシリシルンクル ネ
toan kur anakne ovamosirunkur ne (あの人は外国人です。)

→ トアン クル アナクネ サマユンクル ネ
toan kur anakne Samavunkur ne (あの人はサマユンクルです。)

*サマウンクルは、伝説に登場する主人公の名で、たいてい悪い役で出て来ます

アイヌ語の解説

LESSON. 16の「タアンクル」が「この人」という意味なのに対して、「トアンクル」は「あの人」という意味になります。話し手と「尋ねる人」の位置や距離で「この人」と「あの人」とを使い分けます。

MEMO

アイヌ語	日本語訳	品詞
アナクネ	～は	副助詞
アン	～ですか	自動詞
イペサククル	狩の下手な人	名詞
ウェンクル	貧乏人	名詞
オヤモシルンクル	外国人	名詞
クル	人	名詞
サマユンクル	サマユンクル	名詞
トアン	あの	連体詞
ネ	～です	デアル動詞
フンナ	誰	疑問代名詞

MEMC

アイヌ文化の紹介



イワン コタン カマ ハウェヘ ア・ヌ プ ヘマンタ アン
(六つの村を越えて声の聞こえるものなあに)

アイヌのなぞなぞ 17

答え：カッコウの声≡カッコク

『菅野茂のアイヌ語辞典』(増補版、2002年10月10日、菅野茂著、三省堂)付録より転載。

例文

フナク ワ エ・エク?
hunak wa e=ek ?
(君はどこから来た。)

→ ペキン ワ ケク(ク・エク)
Pekin wa k=ek(ku=ek)
(北京から来ました。)
*中国の都市名

→ シンガポール ワ ケク(ク・エク)
Singapouru wa k=ek(ku=ek)
(シンガポールから来ました。)
*シンガポールの首都

→ サッポロ ワ ケク(ク・エク)
Satporo wa k=ek(ku=ek)
(札幌から来ました。)

→ ワッカナイ ワ ケク(ク・エク)
Wakkanay wa k=ek(ku=ek)
(稚内から来ました。)
*「ヤムワッカナイ」が古い地名。

→ エルムノットウ ワ ケク(ク・エク)
Erum nottu wa k=ek(ku=ek)
(襟裳岬から来ました。)
*「エルムノットウ」は『萱野茂のアイヌ語辞典』より。

アイヌ語の解説

「フナク ワ」は「どこから」という意味です。平取地区においては「フナク ワ」は「ヒナク ワ」とも発音されますので「フナク ワ」か「ヒナク ワ」のどちらを使ってもよいでしょう。

MEMO

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
エ=	お前、あんた、君	人称接辞
エク	来る	自動詞
エルムノットウ	襟裳岬	名詞
ク=	私	人称接辞
フナク	どこ	疑問位置名詞
ワ	～から	格助詞

アイヌ文化の紹介



コンル チヨロポク ペカ アペケシ スイエスイエ プ
ヘマンタ ネ ヤー。

(氷の下で、火のついた薪が燃え、尻を振るものなに)

答え：産卵が終わって尾が白くなったホッチャリサケ=オイシリ。

*氷の下へゆらゆらと白い尾が見えるから。

『萱野茂のアイヌ語辞典』(増補版、2002年10月10日、萱野茂著、三省堂)付録より転載。

例 文

フナクン エ・アラパ?
hunak un e=arpa ? (君はどこへ行くの。)

→ シャンハイ ウン カラパ(ク・アラパ)
Shanghai un k=arpa (ku=arpa) (上海へ行きます。
*中国の都市名

→ ペナン ウン カラバ(ク・アラバ)
Penan un k=arpa (ku=arpa) (ペナンへ行きます。
*マレーシアの都市名

→ 箱館 ウン カラバ(ク・アラバ)
Hakodate un k=arpa (ku=arpa) (函館へ行きます。)

→ シレトク ウン カラバ(ク・アラバ)
Siretok un k=arpa (ku=arpa) (知床へ行きます)

→ サルプトウ ウン カラバ(ク・アラバ)
Sarputu un k=arpa (ku=arpa) (富川へ行きます。
*佐瑠太(さるぶと)は富川の古い地名。

单 谱

アイヌ語	日本語訳	品詞
アラバ	行く	自動詞
ウン	～へ、～に	格助詞
エ＝	お前、あんた、君	人称接辞
ク＝	私	人称接辞
シレトク	知床	名詞
フナクン	どこへ	疑問位置名詞

アイヌ語の解説

「フナケン(hunak un)」は「どこへ」という意味です。平取地区においては「フナケン」とも「ヒナケン」とも発音されます。どちらを使ってもよいでしょう。

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....
.....

アイヌ文化の紹介

フレ セタ クンネ セタ ケムケム ペ ヘマンタ ネ ヤー
(赤い犬が黒い犬を讃めているものなあに)

アイヌのなぞなぞ19

簽え：鍋の底と炎ニス、アペ

『萱野茂のアイヌ語辞典』(増補版 2002年10月10日 萱野茂著 三省堂)付録より転載

例文

オーストラリアモシリ エウン エ・アラバ ハウエ
 Ousutoraria-mosir eun e=arpa hawe
 (オーストラリアへ行ったんだって。)

→ カラバ(ク・アラバ) ワ ケク(ク・エク)
 k=arpa(ku=arpa) wa k=ek(ku=ek) (行って来たよ。)

ヘマンタ クス
 hemanta kusu (何の為に。どういう理由で。)

→ エアーズロック ク・ヌカン ルスイ
 Eauzurokku ku=nukar rusuy (エアーズロックを見たかったんだ。)

ネブ カ シサクペ エ・エ ア?
 nep ka sisakpe e=e a? (何か珍しい食べ物を食べましたか。)

→ソモ ポロンノ ケ(ク・エ)
 somo poronno k=e(ku=e) (たくさん食べた。)

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
ア	~(し)たか	終助詞
アラバ	行く	自動詞
エ	~を食べる	他動詞
エ=	お前、あんた、君	人称接辞
エウン	~へ、~まで	後置副詞
エク	来る	自動詞
ク=	私	人称接辞
クス	~のために	後置副詞
シサクペ	珍しい食べ物、おいしいもの	名詞
ソモ	いいえ、違う	副詞
ヌカラ	~を見る、~が見える	他動詞
ネブカ	何か	名詞+副助詞
ハウエ	(~な)の	形式名詞
ヘマンタ	何	疑問代名詞
ポロンノ	たくさん	副詞
ルスイ	~したい、~しそうになる	助動詞
ワ	~して、~ので	接続助詞

アイヌ語の解説

「ヘマンタ」は「何」という意味のアイヌ語です。「ヘマンタ アン?」で「何ですか?」、「ヘマンタ クス」で「何の為に・どういう理由で?」、「ヘマンタネ」で「どうして」という意味になります。

この「ヘマンタ」の「何?」という意味からかどうか判りませんが、「なんだお前!」くらいの意味で、「ヘマンタ」が悪口に使われているケースもあります。しかし、「ヘマンタ」自体に悪い意味はありません。

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

例 文

- 1 シリピリカ
sir-pirka (天気が良い。)

2 タント シリピリカ
tanto sir-pirka (今日は天気が良い。)

3 シリウェン
sir-wen (天気が悪い。)

4 タント シリウェン
tanto sir-wen (今日は天気が悪い。)

5 ニシクル アン
niskur an (曇る、曇っている。)

6 タント ニシクル アン
tanto niskur an (今日は曇りです。)

アイヌ語の解説

「ピリカ ピリカ タント シリピリカ ♪♪♪」という歌がとても有名です。「タント シリピリカ」は「今日は天気がよい」という意味です。「タント + (天候)」で「今日は○○○○です。」と表現出来ます。「タント」は、応用の利く単語です。

MEMO

アイヌ語	日本語訳	品詞
アン	ある、いる	自動詞
シリウェン	天気が悪い	完全動詞
シリピリカ	天気が良い	完全動詞
タント	今日	名詞
ニシクル	雲	名詞

MEMO

アイヌ文化の紹介



アドイ カ タ タム スイエ プ ヘマンタ ネ ヤー。
(海の上で刀を振るものなあに)

アイヌのなぞなぞ 22

答え：稻光＝イメール

『萱野茂のアイヌ語辞典』(増補版、2002年10月10日、萱野茂著、三省堂)付録より転載。
筆者注:「ド」は「トウ」と読みます。

例文

1 シリセセク

sir-sesek

(暑い。)

2 タント シリセセク

tantō sir-sesek

(今日は暑い。)

アイヌ語の解説

例文の1~4は天候の表現です。天候の表現は普遍的なものです。5の「シリサク コロ シリセセク ワ ピリカ」(夏になると暑くてよい)という例文は、一般的な考え方を示したもので。自分自身が暑く感じる時は「ク・セセク フミ!(ku=sesek humi!)」と表現しましょう。

MEMO

3 シリポプケ

sir-popke

(暖かい。)

4 タント シリポプケ

tantō sir-popke

(今日は暖かい。)

5 シリサク コロ シリセセク ワ ピリカ

sir-sak kor sir-sesek wa pirka

(夏になると暑くてよい。)

*この文は、一般的な考え方を示したものです。

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
コロ	～したなら、～すると	接続助詞
シリサク	夏になる	完全動詞
シリセセク	暑い	完全動詞
シリポプケ	暖かい	完全動詞
タント	今日	名詞
ピリカ	良い、美しい、きれい	自動詞
ワ	～して、～ので	接続助詞

MEMO

アイヌ文化の紹介

ウェン ノ ウェン ノ エウォンネ プ ヘマンタ ネ ヤー。
(さらさらっと顔を洗うものなに)

アイヌのなぞなぞ 23

答え:砥石=ルイ。

『萱野茂のアイヌ語辞典』(増補版、2002年10月10日、萱野茂著、三省堂)付録より転載。

天候の表現(3)

- | | | | |
|---|-------|------|---------------|
| 1 | レラ | アシ | |
| | rera | as | (風が吹く。) |
| 2 | タント | レラ | アシ |
| | tantō | rera | as |
| | | | (今日は風が吹いている。) |
| 3 | レラ | アン | |
| | rera | an | (風がある。) |
| 4 | タント | レラ | アン |
| | tantō | rera | an |
| | | | (今日は風がある。) |
| 5 | レラ | ルイ | |
| | rera | ruy | (風が強い。) |
| 6 | タント | レラ | ルイ |
| | tantō | rera | ruy |
| | | | (今日は風が強い。) |

アイヌ語の解説

この「アシ」は自動詞で、(音が、声が)する、(雨や雪が)降る、(風が)吹く、(噂が)たつ、という風に使われ、それぞれ「ハウエ アシ」、「アフト アシ」、「ウパシ アシ」、「レラ アシ」、「アスルアシ」と表現されます。「アン」は「ある、いる、存在する、滞在する、住む、起こる」という意味があり、天候の表現でも使われます。

单語

アイヌ語	日本語訳	品詞
アシ	降る、吹く	自動詞
アン	ある、いる	自動詞
タント	今日	名詞
レラ	風	名詞
ルイ	強い	自動詞

MEMO

アイヌ文化の紹介

ル サム オヌペチッカ プ ヘマンタ ネ ヤー。
(道端を涙を流して歩くものなあに)

アイヌのなぞなぞ 24

答え：手桶の水滴 = ニヤドシペヘ。

『萱野茂のアイヌ語辞典』(増補版、2002年10月10日、萱野茂著、三省堂)付録より転載。
筆者注:「ド」は「トウ」と読みます。

例文

1 アフト アシ
apto as
 (雨が降る。)

2 タント アフト アシ
tanto apto as
 (今日は雨降りです。)

3 ウパシ アシ
upas as
 (雪が降る。)

4 タント ウパシ アシ
tanto upas as
 (今日は雪が降っている。)

5 ウンパッヂ
upunpatce
 (吹雪になる。)

6 タント ウンパッヂ
tanto upunpatce
 (今日は吹雪です。)

アイヌ語の解説

LESSON. 24で「アシ」の事を詳しく説明しましたが、雪や雨が降ったり、風が吹いた時に「アシ」が使われます。「吹雪になる」は「ウンパッヂ」と言い、「吹雪」は「ウン」と言います。旭川市内に「雨粉(うぶん)」と名付けられた川があります。この「雨粉」は美瑛川の支流なのですが、よく吹雪になる所かも知れません。

MEMO

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
アシ	降る、吹く	自動詞
アフト	雨	名詞
ウパシ	雪	名詞
ウンパッヂ	吹雪く、吹雪になる	完全動詞
タント	今日	名詞

MEMO

アイヌ文化の紹介



アイヌのなぞなぞ 25

ホリキライエ ワ ペッサム タ アシ ワ アン ペ
ヘマンタ ネ ヤー。
(尻をまくって川辺で立っているものなあに)

答え:ドロノキ=ヤイニ。

*下の方に枝がない木であるから。

『萱野茂のアイヌ語辞典』(増補版、2002年10月10日、萱野茂著、三省堂)付録より転載。

例文

1 メアン

me-an

(寒い。)

2 タント メアン

tanto me-an

(今日は寒い。)

アイヌ語の解説

「メアン(me-an)」は「メ=寒さ」と「アン=ある」に語源分解することが出来ます。この「メアン」は完全動詞といい、この一語で「寒い」と言い表せます。したがって、この「メアン」の頭には「シリ」を付けることが出来ません。×「シリメアン」(誤)という表現はありませんので注意してください。一方、「涼しい」の「メマン」は自動詞なので、「シリメマン」(涼しい)と表現出来ます。

MEMO

3 シリメマン

sir-meman

(涼しい。)

4 タント シリメマン

tanto sir-meman

(今日は涼しい。)

5 ク・メライケ フミー

ku=merayke humi

(私は寒いなあ。)

*これは天候の表現ではありませんが、参考までに示します。

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
ク=	私	人称接辞
シリメマン	涼しい	完全動詞
タント	今日	名詞
フミ	～なあ	形式名詞
メアン	寒い	完全動詞
メライケ	寒い	自動詞

MEMO

アイヌ文化の紹介



アイヌのなぞなぞ 26

コロコニ ハム カ ワ ラウラウ セ ワ ホユプ プ
ヘマンタ ネ ヤー。

(フキの葉の上をテンナンショウを背負って走るものなあに)

答え:鹿=ユク。

*シカの尻が白く、大きなテンナンショウの玉のように見えるから。

『萱野茂のアイヌ語辞典』(増補版、2002年10月10日、萱野茂著、三省堂)付録より転載。

例文

1 シツチュク(シリチュク)

sir-cuk

(秋になる。)

2 シツチュク コロ カムイカルシ ク・カン ルスイ ナー

sir-cuk kor kamuy-karus ku=kar rusuy na

(秋になると私はマツタケを探りたいなあ。)

3 シツチュク コロ ポロンノ カムイチエプ ペットウラシ

sir-cuk kor poronno kamuy-cep pet-turasi

(秋になるとたくさんのシャケが川を遡る。)

単語

アイヌ語	日本語訳	品詞
カムイカルシ	マツタケ	名詞
カムイチエプ	鮭	名詞
カラ	～を摘む、～を採る	他動詞
ク＝	私	人称接辞
コロ	～したなら、～すると	接続助詞
シリチュク	秋になる	完全動詞
ナ	～なあ	終助詞
ペットウラシ	川を遡る	自動詞
ポロンノ	たくさん	副詞
ルスイ	～したい、～しそうになる	助動詞

MEMO

アイヌ語の解説

「シツチュク(sir-cuk)」は完全動詞で、これ一言で「秋になる」と言い表すことが出来、「シツチュク」と発音されます。かつてのアイヌ民族は、秋になると穀物(ヒエ・アワ・キビ)や木の実・キノコなどを収穫し、豊かな食生活を送っていました。

MEMO

アイヌ文化の紹介

ルプシ スム タク シサム オマレ プ ヘマンタ ネ ヤー。
(凍った油を自分の前へ置いているものなあに)

アイヌのなぞなぞ 27

答え:倒木の上に消え残った雪のかたまり

=サマムニ カタ アン ウパシ。

*風倒木の上の残雪。北海道では太い木が昔はたくさんあって、その上へ降り積もった雪が風に飛ばされた残りや、春になってまだらに消え残った様子。アイヌが油を想像する場合液体ではなく、鹿とか熊の脂身の部分を連想する。それは白いかたまりで、消え残った太い風倒木の上にごろんごろんと大きなかたまりがあるのを見て、凍った脂を自分の前に置いている者はなあに、と問う。油を脂にしたほうがわかりやすいかもしない。

『萱野茂のアイヌ語辞典』(増補版、2002年10月10日、萱野茂著、三省堂)付録より転載。